取付（施工）説明書

― 工事店様用 ―

デリバリーボックス　KS-TLH/ TLH-S
KS-TLH18/ TLH18-S

― 目次 ―

ページ

この取付（施工）説明書は設置終了後、取扱説明書とともに必ずお客様にお渡し、
保存のお願いをしてください。
電気配線の変更をしたり、工事を必要とする場合には必ず電気工事店にご依頼ください。
電気配線工事は資格者が電気設備技術基準や内線規程に従って行う必要があります。

1. 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

 警告　この表示は誤ると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 注意　この表示は誤ると「損傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。

 このような絵表示はしてはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は必ず実行していただく「強制」内容です。

警　告

分解禁止

■ **仕様変更・改造は絶対にしないでください。**

発火したり、異常作動してけがをすることがあります。

アース接続

■ **アースを確実に取りつけてください。**

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

警　告

■ **交流100ボルト以外で使用しないでください。**

火災や感電の原因となります。

■ **本体は十分強度のあるところにしっかり取付けてください。**

転倒によりけがをする恐れがあります。

■ **デリバリーボックスは高低温になる場所（ボイラー、給湯機などのそば）には取付けないでください。**

故障の原因や部品の寿命を縮めます。〔周囲温度：－10～＋40℃〕

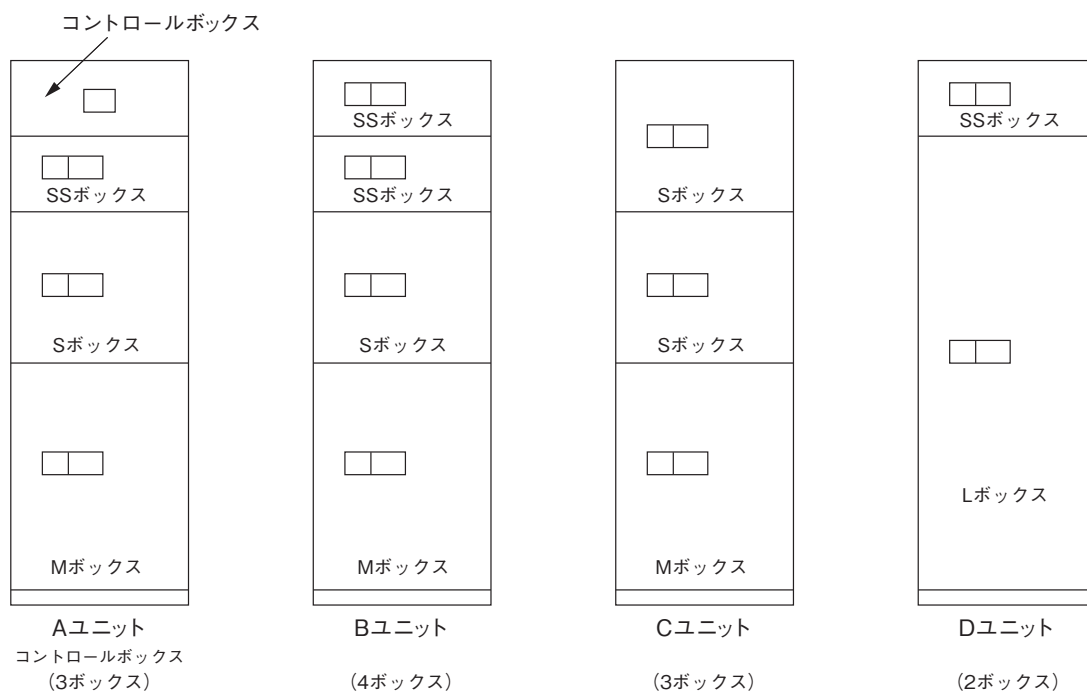
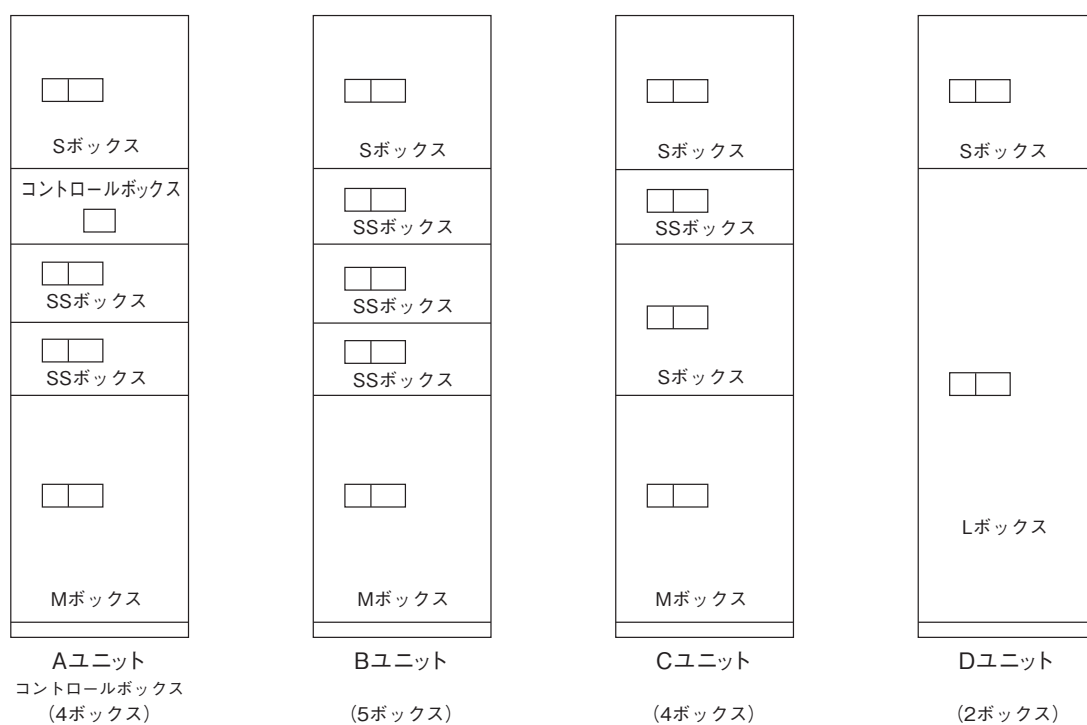
■ **デリバリーボックスは湿気の多い水場やほこりの非常に多いところに取付けないでください。**

屋内仕様です。雨水のかかる場所へ設置しないでください。
感電や故障の原因となります。

■ **配線工事が必要な場合は電機設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。**

誤った配線工事は漏電、感電や火災の恐れがあります。

2. 設置前の確認

ユニットのタイプ 【KS-TLH】

ユニットのタイプ 【KS-TLH18】

【確認事項】

1. 設置するユニットの並び順
　発注書に基づき並び順が決まっており、各ユニットにボックス番号を貼付けてあります。
　ボックス番号が順番になるようにユニットを並べてください。

2. AC100Vコンセントを接続する建物側（壁）の位置
　コードはコントロールボックスの側面から約2.5mの長さです。

3. 床面のアンカー固定位置及び背面壁固定位置の確認

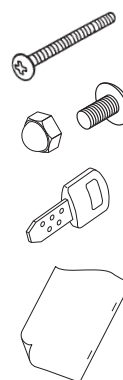
【付属部品】

1. 背面壁固定用ノープラグブス（4×32）：各ユニットごとに1本

2. 本体連結ビス（M6トラスボルト、袋ナット）：各ユニットごとに各2ヶ

3. シリンダー錠用マスターキー：物件ごとに2本

4. 取扱説明書、取付（施工）説明書：物件ごとに各1部

5.集合住宅システム（オプション仕様）の場合

（通信線ホールド用グロメット、スナップバンド）

3. 仕様

【製品仕様】

	TLH／TLH18	
電源・電圧	AC100V（50/60Hz）	
消費電力	67W（31ボックス）	
接地	D種（第三種）接地工事	
対応ボックス数・世帯数	31ボックス・150世帯（オプション400世帯）	
使用環境	屋内	
作動環境温度	−10C°～＋40C°	
筐体の材質・表面処理	SECC・アクリル焼付塗装	
扉の材質・表面処理	スチール：SECC・アクリル焼付塗装	ステンレス：SUS304ヘアーライン仕上クリア塗装
取付け	床面：アンカー、背面：ノープラグビス（付属）	
扉ロック開閉	DCソレノイド	
扉操作パネル・コントロールボックスパネル	テンキー	
表示パネル	LED	

【機能】

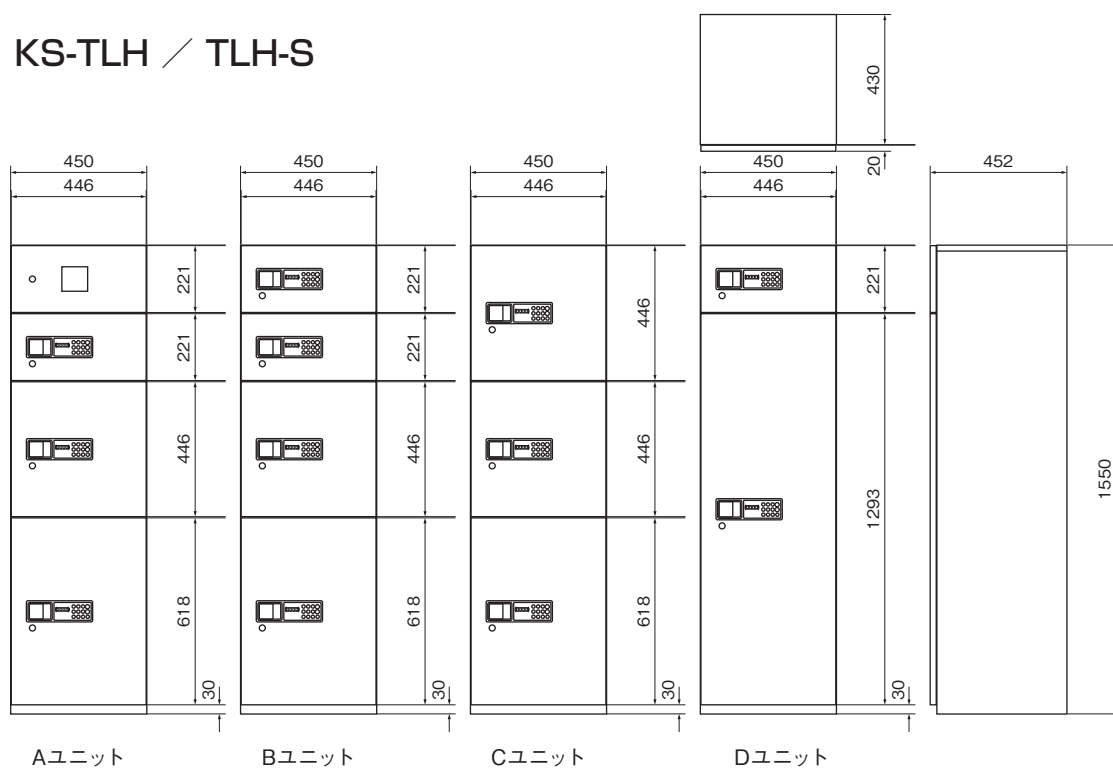
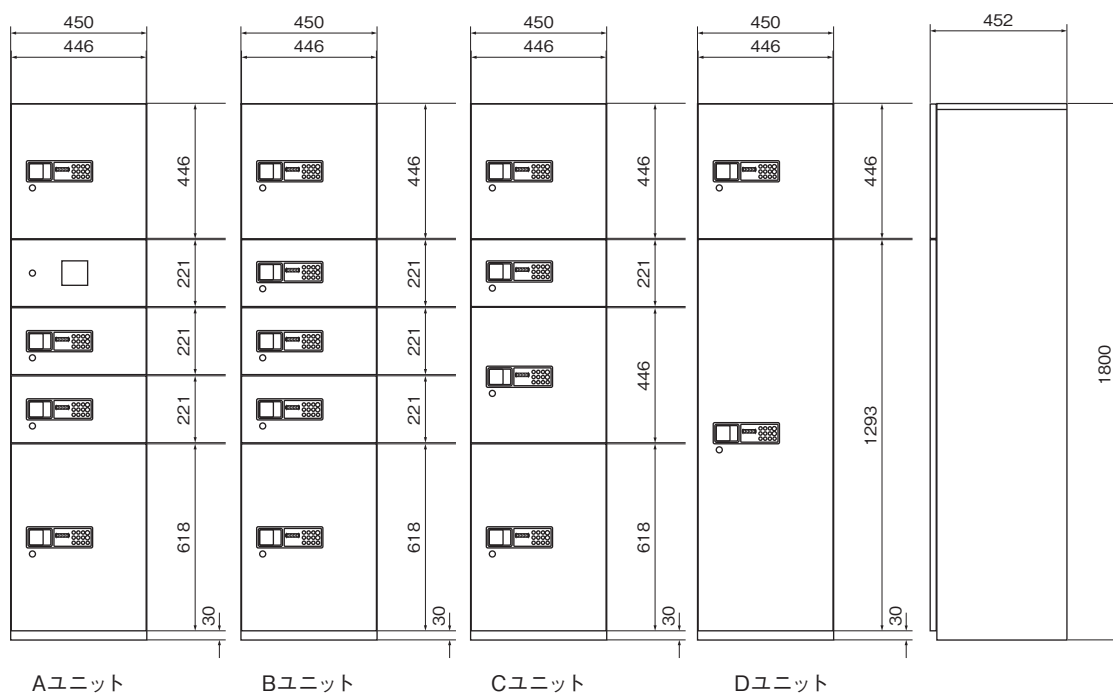
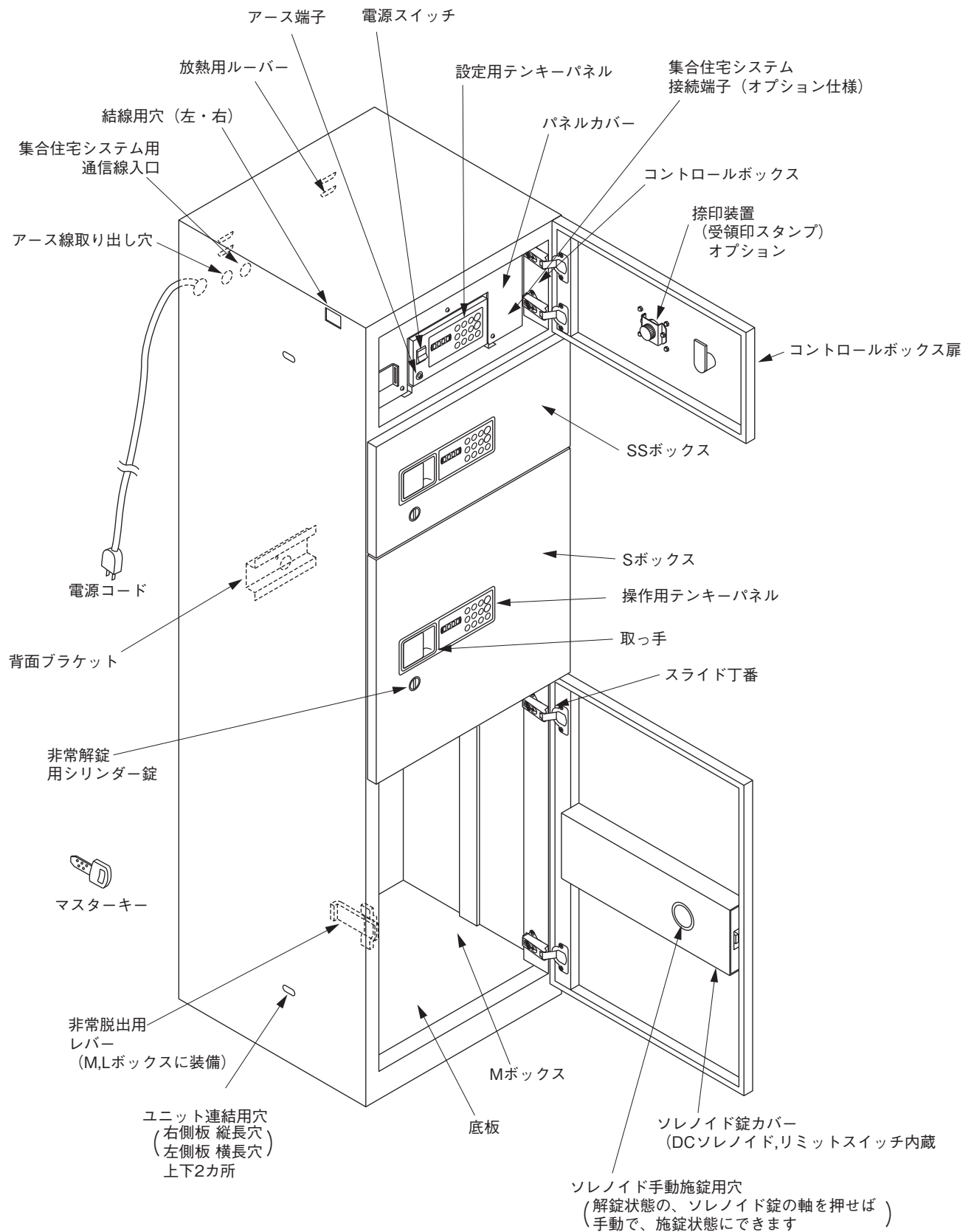
荷物預け（配達）
荷物受取り
荷物発送
荷物引き取り（集荷）
荷物滞留警告（3日間以上の放置を表示警告）
停電時の暗証番号メモリー（停電中は不作動）
サービス停止・受取り拒否（暗証番号の解除）
緊急解錠（M.Lボックス非常解除レバー、マスターキー）
いたずら防止（扉の常時施錠、テンキー誤入力警告）
捺印装置（受領印スタンプ）付き

【寸法図】

KS-TLH ／ TLH-S

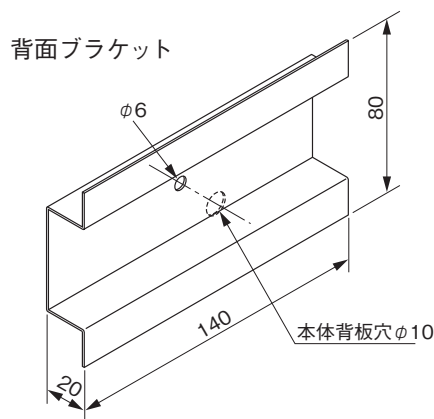
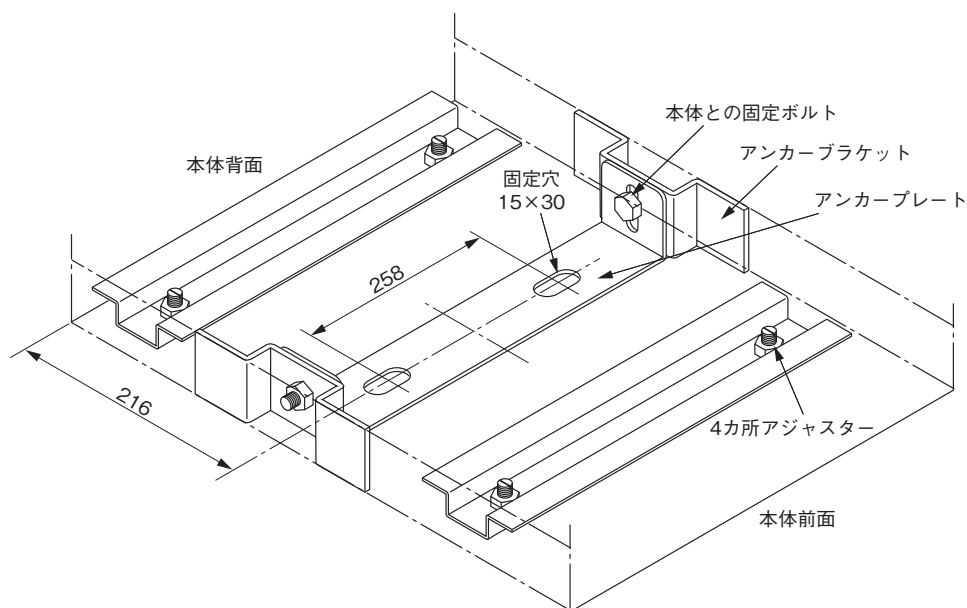
KS-TLH18 ／ TLH18-S

【各部の名称】

アース端子
電源スイッチ
放熱用ルーバー
設定用テンキーパネル
集合住宅システム
接続端子（オプション仕様）
結線用穴（左・右）
パネルカバー
集合住宅システム用
通信線入口
コントロールボックス
捺印装置
（受領印スタンプ）
オプション
アース線取り出し穴
コントロールボックス扉
SSボックス
Sボックス
電源コード
操作用テンキーパネル
取っ手
背面ブラケット
スライド丁番
非常解錠
用シリンダー錠
マスターキー
非常脱出用
レバー
（M,Lボックスに装備）
Mボックス
ユニット連結用穴
右側板 縦長穴
左側板 横長穴
上下2カ所
底板
ソレノイド錠カバー
（DCソレノイド,リミットスイッチ内蔵
ソレノイド手動施錠用穴
解錠状態の、ソレノイド錠の軸を押せば
手動で、施錠状態にできます

4. 設置のしかた

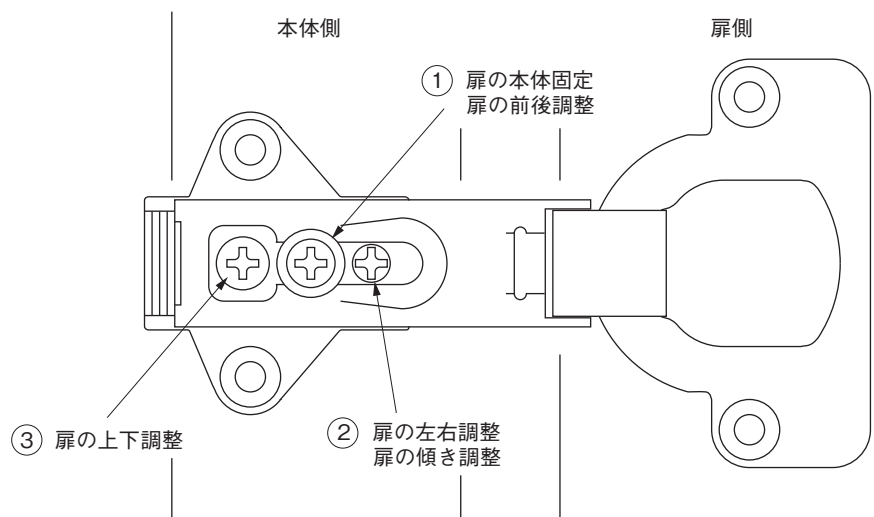
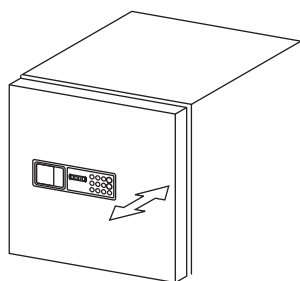
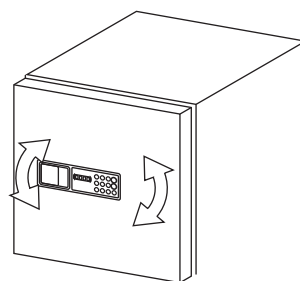
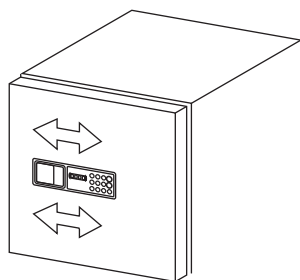
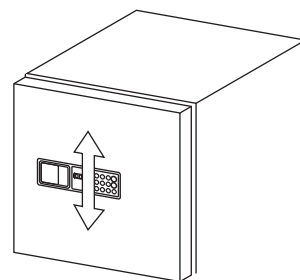
本体の設置、取付け

◆出荷時、扉は施錠されています。扉を開ける際はマスターキーで解除してください。
◆扉裏面の養生カバーは竣工直前まではがさないでください。

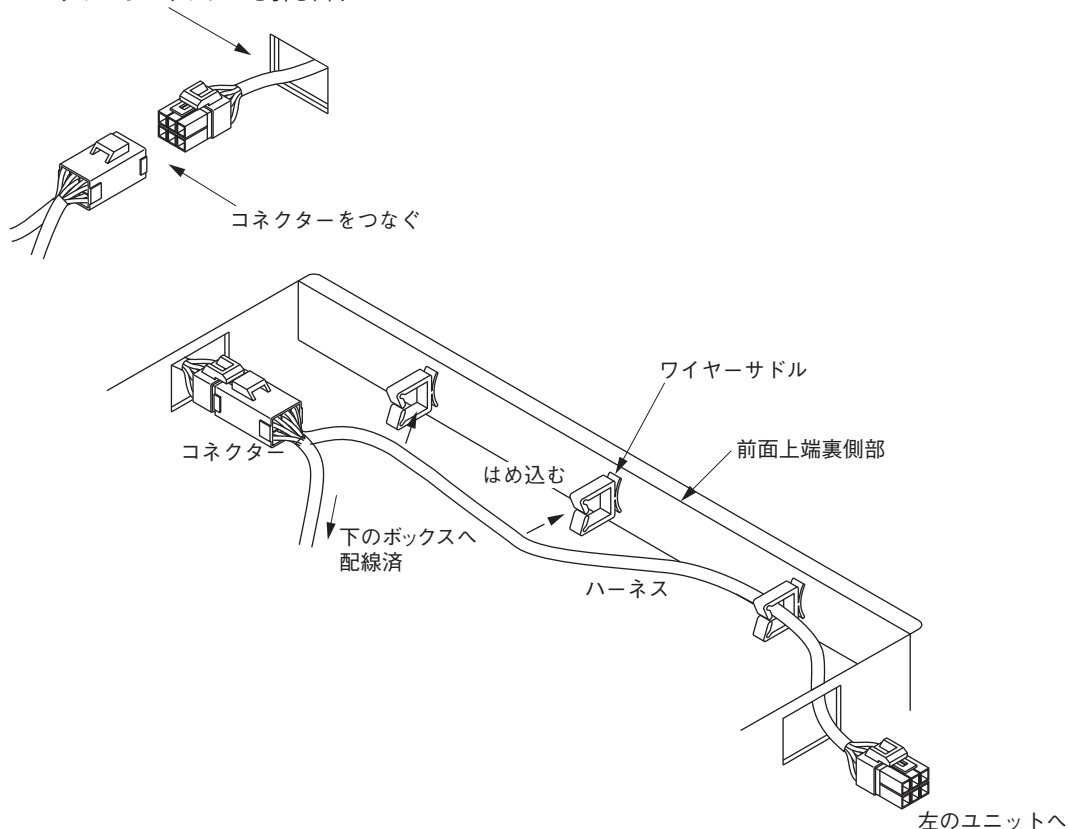
① 各ユニットを所定の場所に順にならべます。
② 隣どうしのユニットおよび背面ブラケットと壁のあいだは密着させます。
③ 各ユニットの最下段ボックスの底板をはずします。
④ アンカープレートと本体の固定ボルトはゆるめたままにしておいてください。
⑤ アンカープレートの穴2ヶ所をマーキングし、コンクリートドリルで床面に穴をあけます。
⑥ アンカープラグボルトを差込んで打ち込みます。
（プラグボルトは市販のものを購入ください）
⑦ ユニットの4ヶ所のアジャスターを調整し、水平レベル出しします。（調整しろ：13mm）
※隣どうしのユニットの扉の線が合うように水平レベルをきちんと出してください。
⑧ 隣どうしのユニットを付属の本体連結ビスで連結固定します。（上下2ヶ所）
※Aユニットはコントロールボックスのパネルカバーをはずしてから連結してください。
パネルカバーはねじで着脱できます。連結後は必ずまた取付けてください。
⑨ 各ユニットの背面ブラケット部から壁に固定用の下穴をあけ、付属のノープラグビスで固定します。
下穴径：φ3.4コンクリート用ドリルであけてください。
⑩ アンカープレートと本体の固定ボルトを締め付けます。
⑪ 各ユニットの底板の両面テープはく離紙をはがして取付けます。

扉の本体の固定方法及び調整方法

出荷時には、予じめ扉は調整済ですが、設置時に上下左右の扉がずれた場合は扉の調整を行ってください。

扉を調整する前にユニットの水平レベル出しを再度ご確認ください。
扉の働きが原因で、扉同士が接触したり、ロックができなくなる場合があります。
調整は必ず手回しドライバーを使用してください。
調整後は扉の開閉、錠前解錠の動作チェックを行ってください。

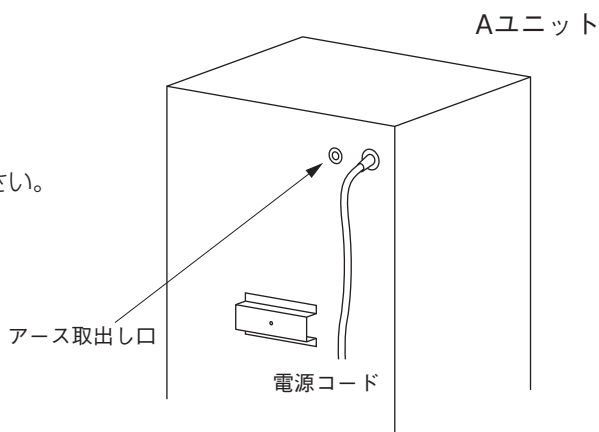
スライド丁番

5. 結線のしかた

ユニットどうしの結線

① 正面からみてユニット右上側面の角穴から隣のユニットのコネクターを引き出します。（左側からでも可）
② コネクターをつなぎます。
③ ハーネスが垂れ下がらないようワイヤーサドルにはめ込んでください。
④ 同様につぎのユニットも順次つないでいきます。
　コントロールボックスのコネクターから隣どうし全て接続できれば結線完了です。

その他接続

① アース線の接続
　コントロールボックス内のアース接続端子から
　アースをとってください。
　アース線は右図の穴から取出してください。

② 電源コードをAC100Vコンセントにつないでください。

③ 集合住宅システム（オプション仕様）は13ページ
　8.集合住宅システムへの接続をご覧ください。

6. 動作確認

住戸番号と暗証番号の仮登録

◆ 下表にある住戸番号と暗証番号を仮登録し動作確認を行ってください。

	入力数字	
住　戸　番　号	住戸入力番号（仮）	暗証番号例（仮）
205号	205	1234
366号	366	2345
1721号	1721	3456

※0000と9999は使用できません。

【住戸登録と暗証番号の登録】

・コントロールボックスの扉をマスターキーで開けます。
・右図の様な設定用テンキーパネルにて入力します。

設定用テンキーパネル

表示パネル　0000　①②③設定　④⑤⑥確認　⑦⑧⑨⓪

設定ボタン　確認ボタン　テンキーボタン

① 電源スイッチをONにします。

② ［----］ が表示されます。

③ （設定） ボタンに続きテンキーの ① ボタンを押します。

④ ［H_no］ が表示されます。

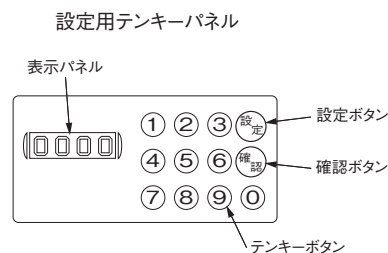
⑤ 住戸番号を入力し （確認） ボタンを押します。

入力

②⓪⑤

⑥ ［0000］ が表示されます。

⑦ 暗証番号（4桁）を入力し （確認） ボタンを押します。

⑧ ［----］ の表示に戻り登録完了です。

入力を間違えた時は電源スイッチを OFF にしてから、再度①から始めてください。
これで 205 号の仮登録が完了です。
他の住戸番号の登録もしてください。

◆ 11ページの動作確認の完了後は必ず仮登録を削除してください。

【登録の削除】

① 電源スイッチをONにします。

② ［----］ が表示されます。

③ （設定） ボタンに続きテンキーの ⓪ ボタンを押します。

④ ［dEL.］ が表示されます。

⑤ 削除する住戸番号を入力し （確認） ボタンを押します。

⑥ ［----］ の表示に戻り仮登録が削除されました。

動作確認 1【荷物の預け入れ方法】

表示される文字

◆ 各ボックスは使用中や空きにかかわらず扉は通常ロック（施錠）されています。
　ロックされていることをご確認ください。

◆ ボックスの表示パネルは ---- という表示になっています。　　----

① 任意のボックスを選びます。

② テンキーパネルの (着荷) ボタンを押します。　　H_no

③ 仮登録した住戸番号をテンキーで入力して、(確認) ボタンを押します。　　OPEn

例 205号なら ②⓪⑤ と入力します。　　0205

④ ロックが解除され扉を開けることができます。
　荷物を入れることを想定して扉を開け、閉めてください。

⑤ 住戸番号が点滅表示されます。　　0205（点滅）

⑥ (確認) ボタンを押してください。　　0205

扉はロックされ点滅が点灯表示に変わります。

※間違えた時は (確認) ボタンを押す前（約30秒間の点滅のあいだ）に (着荷) ボタンを長押しすれば最初からやり直すことができます。

※登録していない住戸番号を入力しても初期状態 ---- に戻ります。

動作確認 2【荷物の受け取り方法】

表示される文字

◆ 住戸番号が表示されているボックスに荷物が届いていると想定します。　　0205

① テンキーパネルの (着荷) ボタンを押します。　　PASS

② 仮登録した暗証番号（4桁）をテンキー入力して (確認) ボタンを押します。　　OPEn

③ ロックが解除され扉を開けることができます。
　荷物を取出すことを想定し扉を開け、閉めてください。表示が点滅に変わります。　　OPEn（点滅）

④ (確認) ボタンを押してください。扉がロックされ初期に戻ります。　　----

※ 暗証番号は3回連続で間違えると右表示のような点滅になります。
　点滅は3分経過すると初期状態にもどります。　　EEEE 交互 0205（点滅）

以上で動作確認は完了です。10ページを参考に仮登録を削除してください。

7. 捺印装置（受領印スタンプ）について

◆ 使用方法

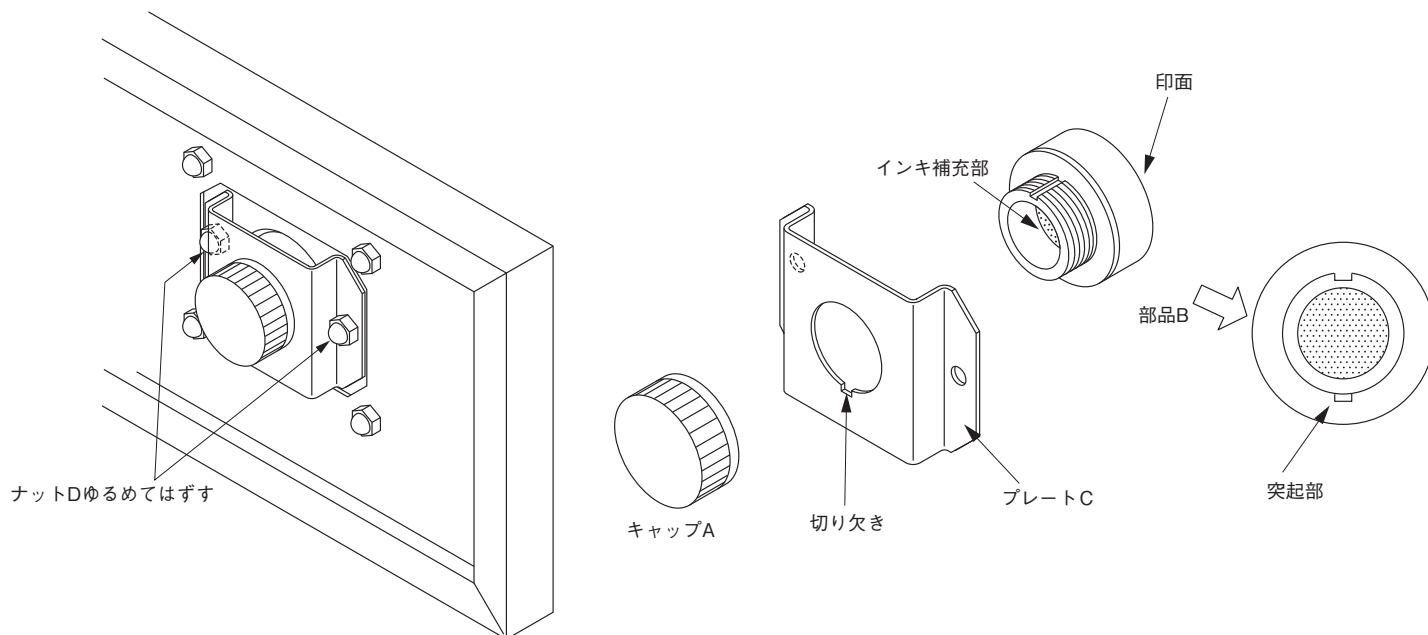
伝票裏面を手前側にして下から差し込み PUSH を押してください。　（スタンプ例）
受領印は右図のようになり、シリアルナンバーが入ります。

◆ インキ補充のしかた

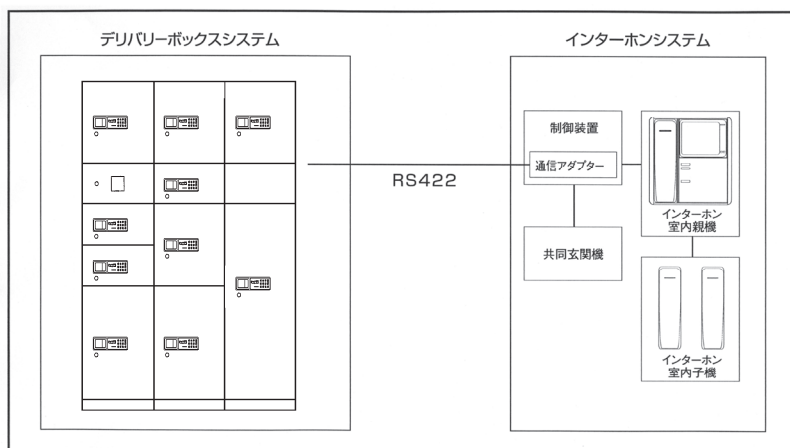
① コントロールボックスの扉をマスターキーで開けます。
　裏面が図のようになっています。
② キャップ A がねじになっていますので左にまわしてはずしてください。
③ 部品 B のスポンジ部にインキを補充してください。
④ キャップ A を取付け逆の手順で組み付けてください。

補充インキは次のものをお買い求めください。
シャチハタ工業　製　顔料系インキ
品番　XLR—20（20㎖）
XLR—30（30㎖）
XLR—60（60㎖）

◆ 捺印の交換方法

① 図の 2 ヶ所のナット D をはずすとプレート C ごとはずれます。
② キャップ A をはずせば、部品 B が引き抜けます。
③ もとにもどすときは、部品 B の突起部をプレート C の切り欠きにあわせてください。

8. 集合住宅システムへの接続（オプション仕様）

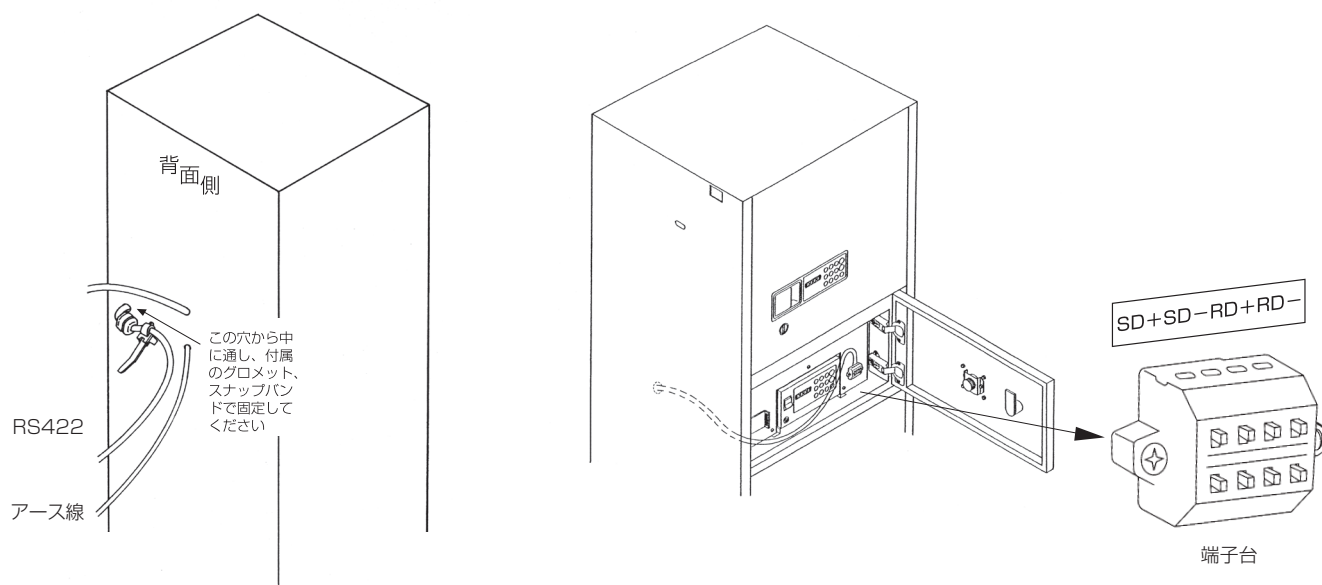
集合住宅の各住戸のインターホン親機に宅配ボックス情報として着荷時の表示をするシステムです。

集合住宅システム概要

端子結線図（インターホンメーカー別一覧）

宅配側信号名	方向	インターホン側インターフェース（通信アダプター）信号名								
RS422端子使用		アイホン（株）		能美防災（株）		パナソニック電工（株）〈旧・松下電器産業（株）〉		パナソニック電工（株）〈旧・松下電工（株）〉		日本インターフォーン（株）
		単方向	双方向	単方向	双方向	単方向	双方向	単方向	双方向	双方向
SD+	→	RXD+	3（RXD+）	RXA	RXA	SD+	SD+	RD+	RD+	（R+）V
SD−	→	RXD−	4（RXD−）	RXB	RXB	SD−	SD−	RD−	RD−	（R−）W
RD+	←	−	1（TXD+）	−	TXA	−	RD+	−	SD+	（T+）X
RD−	←	−	2（TXD−）	−	TXB	−	RD−	−	SD−	（T−）Z

各社それぞれに対応する信号名に接続してください。
単方向（A方式）2線式　双方向（B方式）4線式
デリバリーボックス側の接続はAユニット背面の集合住宅システム用通信線入口穴から引き込み
コントロールボックス内の接続端子台に接続してください。

その他注意事項

① シールド線は、宅配システム側へは結線しないでください。
　必ずHAシステム側の宅配用インターフェース盤のシールド
　端子に接続してください。
② 信号線はCPEV-2P（AWG24相当）を使用してください。

9. 本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間　デリバリーボックス、お買い上げ日より１年間とします。
2. 保証内容　保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は不在時の一時保管を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属、生物等の保管には適しません。
いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。
（1）住宅用途以外で使用した場合の故障・損傷
（2）ユーザーが適切な使用、維持管理を行なわなかったことに起因する故障・損傷
（3）ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
（4）建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
（5）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する故障・損傷
（6）ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
（7）火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

株式会社 キョーワナスタ

本　　社・東京支店　〒103-0006　東京都中央区日本橋富沢町12番16号(ナスタビル2F)　TEL.(03)3660-1815(代)
大阪支店 TEL.(06)6858-5671(代)　北関東支店 TEL.(048)553-1751(代)　北陸営業所 TEL.(0766)21-7100(代)　トータルサイン事業部 TEL.(03)3660-1781(代)
札幌支店 TEL.(011)741-2250(代)　横浜支店 TEL.(045)474-0631(代)　広島支店 TEL.(082)249-4651(代)
仙台支店 TEL.(022)207-4700(代)　名古屋支店 TEL.(052)242-2272(代)　福岡支店 TEL.(092)472-1088(代)

ホームページアドレス　http://www.nasta.co.jp/　E-mail　info@nasta.co.jp

ＰＬ室　TEL.(048)556-5164　〒361-0021　埼玉県行田市富士見町1丁目17番地

TLH-002-01-2011.11